

逆瀬台小学校区まちづくり協議会「ゆずり葉コミュニティ」

12月度 役員会レジュメ日 時：令和4年12月4日(日) 10:00~12:00方 法：オンラインと対面で行います。(オンラインは、各自宅、対面はグリーンハイツ集会室)

« 議題 »

1. 報告

- (1) 10/2(日) 「10月度定時役員会議事概要」について (資料P1~2) (会長)
- (2) 「まちづくり協議会代表者交流会」10/12 議事概要、11/9 レジュメ(P3~10) (会長)
- (3) 「令和4年度活動支援助成金」報告手続き締め切りは、令和5年2月15日(水) 締め切りといたします。(提出物 ①活動報告書②経理伝票③領収書)
提出先：阪急逆瀬台マンション505 石谷のポストへ投函してください。 (会計)
- (4) 「まちづくり計画」について、新規項目かつ市民と市で課題解決するべき課題を宝塚市に申請・協議する。
① 「コミュニティ・スクール」について、2校に学校運営協議会が出来、活動中。
② 「防災」活動について。10月2日に、各団体間の防災情報交換会を実施。
③ 「防犯」「安全」活動について、宝塚市と協議。 (結果は、別紙P11)
- (5) 「ゆずり葉だより」令和5年1月1日新年第110号について (事務局長)
①記事原稿は11/15(月)に締め切らせて頂きました。多くの原稿を有難うございました。
②「ゆずり葉だより」納品：12/21(水)正午 ⇒ 午後より、随時お引き取りください。
④引取り場所⇒前回同様です。
・戸建て及び宝梅園団地 ⇒ 阪急逆瀬台マンション1階ロビー (いつでも開いています)
・白瀬川沿い8マンション ⇒ グリーンハイツ管理人室前
(引き取りは平日と土曜日の9時から17時。
その他の時間はシャッターが降りています。)

2. 議案

- 議案 令和5年度「ゆずり葉コミュニティ」会長選出について (事務局長)
11月15日(火)5役会において、会長候補として、石谷現会長を
引き続き留任していただく案を取りまとめましたので、議案提出
いたします。なお、古泉相談役が辞任される意向です。ご承認下さい。

3. 話合い 防災について、第2回「防災情報交換会」行います。前回まとめ(P12~P15)

4. 次回役員会については、令和5年2月5日(日)の予定ですが、改めてご通知いたします。以上

逆瀬台小学校区まちづくり協議会「ゆずり葉コミュニティ」

令和4年10月度 役員会 議事録

日 時： 令和4年10月2日(日) 10:00～11:40

場 所： 逆瀬川グリーンハイツ集会室

出席者： 自治会又は管理組合： 石谷、濱崎、古泉、柳瀬、中村(一)、久保、中村(恭)、大迫、岸本、篠原、吉田、都田、中山、奈須、栗田、佐野、上田、松田、奥田、小島(書記)

行政 : 公手(市民協働推進課)

社協 : 岸本

コーポ宝塚 : 宇都宮(店長)

(敬称略、順不同)

1. 報告及び連絡

(1) 「8月度定時役員会議事録」8/7(日)開催：確認

⇒ 修正等あれば申し出ること。

「福祉ネットワーク会議」(第1回防災情報交換会)：

⇒ ・「ゆずり葉だより」秋・第109号に掲載

・ 第2回防災情報交換会：次回役員会で役員のみで実施予定

⇒ 各自治会：自主防災の活動について準備/持参すること

(2) 「まちづくり協議会代表者交流会議事録」／第4回(7/13(水))、第5回(9/14(水))開催：確認

(3) 「活動支援助成金」：留意事項

➤ R5年2/15(水)までに精算手続きを行うこと。

➤ 留意事項：①助成金額丁度が望ましいが、100円程度で上回る金額とすること。

②領収書の宛名：「逆瀬台小学校区まちづくり協議会」または「ゆずり葉コミュニティ」

③領収書：領収者押印が必要

④使途：飲食、食べ物購入、カラオケ店への支払い等：無効

(添付の補助金に係る補助対象・対象外経費の考え方を参照のこと)

(4) 「まちづくり計画」について：継続して実施予定

➤ 「防災」：宝塚市と一緒に、地区防災計画を検討中(R5年5月までに作成予定)

➤ 「ファミマ横のL字型カーブ安全対策」：宝塚市と10/14に話し合う予定

➤ 「空き家対策」： 同上

➤ 「阪急バス減便対策」： ゆずり葉台自治会/栗田氏より：

5月提出の要望書に対し、漸く9/20付で回答あり。

10/29に特別臨時ダイヤ改正を実施し、減便された7:44のバスが再設定されるとのこと（本件、ダイヤ改正まで他言無用のこと）

(5) コミュニティ・スクール - “地域とともにある学校”：現状

➤ 県宝：

・ 17名の委員選出（地域/卒業生/市議員：5名、学校：12名）

・ 7/7(木) 会議開催済、今後の予定：12月中旬、2月下旬

➤ 逆小：

・ 24名の委員選出（学校：14名、PTA：4名、地域：6名）

・ 6/24(金) 会議開催済

・ 田上校長より委員増員の要望あり。

3自治会にコンタクト。青葉台、光ヶ丘自治会は了承済。逆瀬台自治会は検討中(コミュニティ・スクールの更なる理解が必要。人選検討中)

(6) 「ゆずり葉だより」第110号(R5.1.1発行)：12/21(水) 午後より配布

➤ 記事原稿：11/10(木)中に石谷会長へ送ること

➤ 配布：戸建て及び宝梅園団地：阪急逆瀬台マンション 1階ロビー

白瀬川沿い8マンション：グリーンハイツ 管理人室前（平日 9:00～17:00）

(7) 各種イベント開催：(別紙参照)

- 「逆瀬台文化祭」: 10/30(日) 13:00~15:00 逆小体育館&逆小内ゆずり葉コミュニティルーム
- 「県宝 生徒郊外清掃活動」: 10/21(金) 16:00~
 - ⇒ 地域の方々の参加を促進。各自治会が呼びかけること: 県宝／東門 16:00 集合
- 西山住宅: 「作品展」: 11/5(土)~6(日) 10:00~16:00
- アヴェルデ: 「作品展・バザー」: 11/20(日) 10:00~16:00
 - 「秋祭り」: 10/30(日) (館内居住者のみ)
- 光ガ丘: 「フリーマーケット」: 11/26(土) 11:00~15:00 (雨天翌日に延期)
 - (出店:居住者のみ、参加は自由)

(8) 「会議のオンライン化」

- オンライン勉強会: 3回実施済。自治会役員の半数が参加。
- 第4回オンライン勉強会: 10/8(土) 9:30~
- オンライン(ZOOM)の現状調査: 対面を希望: 西山住宅、逆瀬台住宅、シャンティ
- 次回役員会(12/4(日)):
 - ・ZOOM 勉強会を実施予定 (PC、スマホ、タブレットを持参のこと)
 - ・事前に ID、PW が送付される

2. 議案

➤ ファミリーマートからの依頼:

- 店舗の屋根に、太陽光発電設備を施工したいとのこと。
 - 工事中(数日)に、騒音(ドリル、出入りのトラックによる)で迷惑をかけるかもしれないとのことで了承を得たいとのこと。過去実施の工事でクレームは発生していないとのこと
 - 近隣の逆瀬川マンション/山本会長: 了承されているとのこと
 - ファミマの土地は宝塚市からの借地のため、宝塚市管財課が担当している。
 - 太陽光発電板光反射が、ファミマの上側に位置する逆瀬台4丁目に対し影響しないかという質問があり、宝塚市財政課に再確認することになった。
- 問題なし→OKの返事、問題あり→次回役員会で討議される。

3. その他:

社協より :

- 「たからづか」第261号: 第7次地域福祉推進計画の重点取組、基本目標、具体的な活動等を掲載
- 赤い羽根共同募金運動: 締め切り 11/30(水)

以 上

次回役員会: 12月4日(日) 10:00~ コロナの状況を勘案して通知

宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（令和4年度・第5回）議事概要

日 時 令和4年（2022年）9月14日（水）14：00～15：30

場 所 市役所3階 特別会議室（オンライン併用会議）

出席者 <まちづくり協議会>

（対面参加者）

仁川まちづくり協議会 綿 昭人会長

宝塚市光明地域まちづくり協議会 小林 敏明副会長

宝塚市西山まちづくり協議会 久保田 洋一会長

まちづくり協議会コミュニティ末広 豊田 茂男代表

宝塚市すみれが丘小学校区まちづくり協議会 押条 雅英代表

宝塚小学校区まちづくり協議会 森田 大和副会長

壳布小学校区まちづくり協議会 村井 照幸副会長

安倉地区まちづくり協議会 岡本 康夫会長

宝塚市山本山手地区まちづくり協議会 安達 みづほ代表

（オンライン参加者）

宝塚市高司小学校区まちづくり協議会 川島 昭会長

宝塚市未成小学校地域まちづくり協議会 加藤 富三会長

宝塚第一小学校区まちづくり協議会 山本 敏晴会長

逆瀬台小学校区まちづくり協議会 石谷 清明会長

小浜小学校区まちづくり協議会 藤本 真砂子会長

宝塚市美座地域まちづくり協議会 糸瀬 豊光代表

宝塚市長尾地区まちづくり協議会 阪上 良彦会長

中山台コミュニティ 松下 義弘会長

宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会 三島 基道会長

<その他>

市民交流部 浅井室長

市民協働推進課 新城課長、岡田係長 他

宝塚NPOセンター 馬越氏、西中氏

宝塚市社会福祉協議会 前薙課長

傍聴者 なし

2

議事概要（要旨）

1 宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（令和4年度・第4回）議事概要の確認

各まちづくり協議会代表者により、上記議事概要の確認が行われ、修正後、ホームページへ公開することが承認された。

2 地域ごとのまちづくり計画

(1) 地域ごとのまちづくり計画の「対話」「進捗管理」の仕組みにかかるアンケート（令和3年度実施）結果報告

市民協働推進課より、アンケート結果の概要について説明があった。

(2) 「推進シート」及び「対話シート」の状況報告

市民協働推進課より、配布資料に基づき、実施状況の報告があった。

宝塚市良元地区まちづくり協議会の推進シート、まちづくり協議会コミュニティ末広の対話シートが共有され、該当のまちづくり協議会から報告があった後、以下のとおり意見交換が行われた。

ア 良元の推進シートについて、10月に開催予定の意見交換会（説明会）は小林駅周辺の他のまち協からの参加も予定しているか。

イ （市）今回は、小林駅周辺以外のテーマについても対話することになっているため、宝塚市良元地域まちづくり協議会と関係課のみになる。結果は対話シートで共有する。

ウ 周辺の他のまち協とはどう調整するのか。

エ （市）共有された対話シートを見たうえで、私達も対話がしたいというまちづくり協議会があれば、改めてご提案いただければと考えている。

3 地域活動のデジタル化

(1) まちづくり協議会補助金（第4号：デジタル化促進事業）の使途

市民協働推進課より、配布資料に基づき、上記申請状況の報告があった。新たに申請書の提出のあったまちづくり協議会分も含めた事業計画書等が共有された。以下のとおり、該当のまちづくり協議会から報告があった後、質疑応答を行った。

ア 報告

(ア) 【宝塚第一】令和3年1月からオンライン会議は実施しており、40分の時間制限があるもの（無料アカウント）を使用していた。日頃からLINEとメールを活用しており、機器自体も持っているので、補助金をどう活用するのか中々検討が進んでいない。現在は、宝梅ハウスについて、ネット環境のサブスクリプションを若手5人が進めており、情報を役員全員が見れるシステムにしよう

3

うと思っている。

(イ) 【ゆずり葉】スロースターターである。役員会ではzoomを活用できていないが、五役会ではzoomとLINEを活用中。少しでも基礎知識を身につけたほうが良いのではとオンライン勉強会を立ち上げて誰でも参加できるようにしている。スマホしか使えない、zoomの知識が乏しい人に少しでも勉強してもらえば次のステップに移りやすいと、NPOセンターを講師に迎え数回開催している。補助金の申請は完了している。

(ウ) 【宝小】2回ほど勉強会を開催した。すべてがこれからだと思う。

(エ) 【売布】zoomはコロナが始まった頃から利用している。大型モニター、Wi-Fiも役員会で活用し、忙しい人や動けない人はzoomで参加している。各部会は対面が多いが、役員会は外部に声を掛けていることもあり、参加しやすいようzoomを併用している。売布会館でWi-Fiを使えるようにし、自治会や公共の利用者は無料、営利の利用者は有料で利用料を徴収する予定である。タブレット活用はまだこれから。

(オ) 【小浜】申請書を提出了。宝塚NPOセンターから（オンライン会議の）講習を受けている。Wi-Fiも通っているが、使い方が分からぬ。まずは役員がマスターしようと思っている。

(カ) 【安倉】拠点が狭く、大型機材は難しいため、本部がどういった活動をしているのかを住民にHPで情報発信していくとしている。住民向けにスマホ等

の講習会（どうすればインターネット上で情報を見ることができるか等）をしようと思っている。

(キ) 【ひばり】令和3年度にきずなづくり補助金を活用し実施した講演会、スタンプラリーでzoom配信に苦労した。以前使用していたJ:COMはアクセスが集中すると止まってしまうことが分かり、NTTの回線を使用して配信をした。そのため、NTTのフレッツ光に変更し、取り替え費用やJ:COMの撤去費用を今回の補助金で賄っている。また、zoomの年会費も補助金の内訳に入れている。機器は揃っているため、さらに充実させていきたい。

イ 検討状況

(ア) 【光明】光明会館の部屋を借りてパソコン通信環境を整備して、データの一元化を目指している。LINEやzoomの状況も変えていけると考えている。9月末に申請を出したいと考えている。

(イ) 【売布】zoomやWi-Fiの設定ができる人がIT担当の2人だけのため、それ以外のメンバーに広げ、設定できる人を増やしたい。売布会館は公式LINEも含めて情報発信をしていきたいと思っている。

(ウ) 【西山】タブレットについて、iPadとアンドロイドのどちらにしようか迷っている。Wi-Fiを使わずに情報の共有ができるものがあればいいが、どちらが

4

良いか聞きたい。

(エ) (NPOセンター) 個人的には、タブレットとしての完成度はiPadが高いと思う。アンドロイドは安価なものであればサポートが短かったり、新しいバージョンに対応できなくなってくる等がありうると思う。iPad自体が回線契約をして単独でインターネットに接続できるものもあるため、詳しくは個別にご相談いただければ。

(オ) 【未成】申請書はほぼ出来上がっている。基本は活動拠点のWi-Fiを_____レベルアップすることで、メッシュで中継できるようにしたい。学校が避難所になるため、災害時のモニター使用も考えている。設置場所から中継器でどこまで繋がるか調べる必要があるが、インターネット環境を整備して、インターネットから安定的に情報を得ることができればよい。無線で様々な機器を繋げる環境にしようと思っている。

(2) 令和4年度まちづくり協議会補助金（第4号：デジタル化促進事業）の中間報告の省略及び変更交付申請書の提出について

市民協働推進課より、配布資料に基づき、11月末〆切で提出を求めていた中間報告は不要とするが、申請内容に変更が生じた場合は、11月末〆切で変更交付申請書の提出が必要である旨、説明があった。

(3) 地域活動のデジタル化の将来像

市民協働推進課より、配布資料に基づき、説明があった。

4 新型コロナウイルス感染症を踏まえた地域活動

各まちづくり協議会より、地域活動の検討状況について、情報の共有があった。

ア 【すみれ】7月30日に予定していた盆踊りは、コロナと猛暑で秋分の日まで延期となった。

イ 【西山】PTAとともに、学年ごとに子ども達に色々なことを体験してもらうイベ

ントを計画している。コロナの状況から丸太切りは難しく、教室を使って学年ごとにクイズを実施予定である。11月の実施に向けて準備中。

ウ 【光明】7月23日の光明まつりはコロナと猛暑で11月6日まで延期となり、もともと予定していた運動会の予定を変え、祭りでゲームを実施予定。6年生が企画していたゲームができればと思っている。

エ 【小浜】10月16日に防災訓練を実施予定。大堀川の氾濫地域である向月町を対象に小浜小学校への自動車避難の訓練をする。あとは応援スタッフとして小学校区の中を知ってもらうということも含め、避難ルートを考えている。

オ 【未成】10月29日にコロナを踏まえた避難所開設訓練を実施予定。事前受付で健常者と不健康な人に（役割を）振り分ける。ひょうご安全の日の推進事業の助成金を活用する。11月20日にコミュニティフェスティバルを午前中のみ、飲

5

食無しで実施予定。

カ 【宝塚第一】防災委員会で、小学校の視聴覚室を借り、各地区の防災マップで危険個所の確認を行う。10月23日に第2回UGANまつりを実施予定。前回ほど大っぴらにはしない方向で進めている。10月1日の小学校の運動会もまち協として手伝う予定。11月にトレジャーハンターを育友会と合同で実施する。校区内を回るが、各自が自己責任で参加するというスタンスである。

キ 【ゆずり葉】コロナで各種イベントの規模を縮小して実施している。しかし、防災関係は力を入れるべきと考え、8月7日にワークショップを行った。各自主防災会の活動の活発さに差があることが分かったため、事例共有を行って底上げをしようとなった。11月3日に第2回を実施予定。文化祭を逆瀬台小学校で10月30日に実施予定。

ク 【中山台】10月22日に防災勉強会を実施予定。総合防災課と消防署出張所による講座とともにワークショップを開く予定である。各自治会の参加者は絞るが、地域内の事業所等の組織にも呼びかけ、70～80人の参加を予定している。秋祭りは、他の自治会の状況を把握していないが、五月台自治会は10月29日に飲食なし、催しなしで実施予定。子供向けにゲームやbingo、ハロウィンの格好をした子供にお菓子をあげる等を考えている。また、コロナの状況によってはモノを売る店舗を出すことも検討する。

ケ 【ひばり】9月17日に防災研修会をzoomで実施予定。10月14日～15日にスケッチ展・フォトコンテスト、10月15日にひばりまつりを小学校体育館で実施予定。11月6日に歴史講演会をzoomで実施予定。12月27日にきずきの森ワークショップとして、トロッコ列車を誘致し、400～500人を乗せるよう進めている。

5 市民協働推進課からのお知らせ

(1) (※再周知) まちづくり協議会代表者交流会ワークショップ開催の案内（お願い）
市民協働推進課より、10月12日（水）ワークショップの参加者報告の回答は9月末〆切であることが再周知された。

6 第7次地域福祉推進計画の完成について（社会福祉協議会）

宝塚市社会福祉協議会より、配布資料に基づき、説明があったのち、意見交換が行われた。意見の概要は以下の通り。

ア ある自治会で毎年開催している夏休み子ども学習教室について、助成金の交付

が2年で止まってしまった。助成金の打ち切りは仕方ないとしても、何か他の事例等を提案してほしいと思っている。

イ (社協) 今回の状況について調べた上で、地区担当から提案させてもらう。

6

7 宝塚市社会福祉協議会からのお知らせ

以下(1)～(2)について、依頼と周知があったのち、(2)に対して意見があった。

(1) 赤い羽根共同募金運動 街頭募金ボランティアの募集について

(2) 担い手に関する意見交換会

ア 今月のまち協の定例会は終了した。もう少し早く情報提供してほしい。

イ ポスターを見ただけでは、何の担い手か分からぬ。

8 宝塚NPOセンターからのお知らせ

以下(1)について、周知があった。

(1) デジタル化補助金のご相談について

9 その他

以下(1)について、質問及びそれに対する意見交換、情報共有があった。

(1) 広報紙の配布方法について

ア (質問) 各まち協で発行している広報紙について、現在は紙版のみ自治会を通じて配布しているが、加入率が低く全戸配布できていない。費用を抑えた全戸配布の手段はないか、教えてほしい。

イ 地区ごとに配布担当者を決めている（一人あたり200枚ほど）。年4回で、配布には約1時間かかる。

ウ 市の広報紙と併配を依頼している。費用は掛かるが、全戸に配布が可能である。

エ 併配の費用はいくらかかるか。

オ (市) 山本山手、宝小は併配を行っている。なお、基本的には、広報だからづかは併配を受けて付けていないが、まち協については特例で認められている。

費用は一枚当たり数円だったかと思うが、世帯数、立地条件等を基に併配業者と相談するかたちになると思う。

カ 9,500部を30自治会、30マンションに配布している。30人で手分けして自治会長、マンション管理組合へ配っている。7月号はナチュールスパ、サンビオラに50部配架したが、ほとんど取ってもらはず、関心を持ってもらえていないと分かった。紙は大事だが、まずは手に取ってもらえるものを作らなければいけないとと思っている。ブログの活用と両立てすべきと思っている。

キ 運営委員会に地域内8自治会のうち7自治会が参加しているため、持ち帰ってもらっている。

ク 紙の全戸配布はあきらめざるを得ないと思っている。自治会、マンション、ブログから配布している。末広まち協がLINE公式_____式アカウントで広報紙を発信していると聞いた。

ケ (末広) 3,000部弱を子ども会の保護者がポストに投函していたが、負担が大

7

きいことが、LINEの活用に繋がった。発行回数も年3回から年2回に変更した。

コ ブログに掲載しているが、見てもらえない。紙で配っているのが実態であ

る。自治会経由で3,000 部を17 自治会の会長へ持っていき、配布をお願いしている。マンションをどうカバーするかは管理人へ依頼してある。小さなマンション、短期居住者が多いマンションは見てもらえているか不安がある。

I0 今後の日程

市民協働推進課により、配布資料に基づき、令和4年度の開催予定について周知があった。

以 上__

令和4年度 第7回まちづくり協議会代表者交流会

日時：令和4年（2022年）11月9日（水）14時00分～15時30分

場所：中央公民館ホール

1. 宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（令和4年度・第5回）議事概要の確認（1分）

2. 地域ごとのまちづくり計画（10分）

(1) 「推進シート」及び「対話シート」の状況報告（10分）

◆市民協働推進課から状況報告を行った後、意見交換していただきます。

3. 地域活動のデジタル化（30分）

(1) 10/12（水）まちづくり協議会代表者交流会ワークショップ（5分）

(2) まちづくり協議会補助金（第4号：デジタル化促進事業）の使途

ア 申請状況（24分）

◆申請状況の情報共有及び意見交換をしていただきます。

(3) （※再周知）令和4年度まちづくり協議会補助金（第4号：デジタル化促進事業）の変更交付申請書の提出〆切のご案内（1分）

4. 新型コロナウイルス感染症を踏まえた地域活動（10分）

◆地域活動において工夫した事例の情報提供や、他のまち協に聞きたいことなどがあればご発言をお願いします。

5. 市民協働推進課からのお知らせ（20分）

(1) 個人情報保護に関するお知らせ（8分）

(2) イベント開催時における注意点（6分）

(3) 会計担当者会の実施及び事前アンケートのお願い（4分）

(4) 性的（セクシュアル）マイノリティに関する出前講座（人権平和室）（1分）

(5) 令和4年度（2022年度）障害者週間記念事業（1分）

6. 宝塚市健康づくり推進員活動に関するアンケート調査（健康推進課）（10分）

7. 宝塚市社会福祉協議会からのお知らせ（5分）

(1) 当事者グループ立ち上げ助成

(2) すみれの花基金事業助成団体募集

(3) 福祉学習プログラム集 Ver.2

8. その他

9. 今後の日程

◆配布資料A「令和4年度（2022年度）まちづくり協議会代表者交流会開催日程

（令和4年（2022年）11月9日時点）」のとおり

«配布資料A»

・宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（令和4年度・第6回）議事概要（案）

・推進シート（宝塚）

・対話シート（末広、逆瀬台）

・まちづくり協議会補助金（第4号：デジタル化促進事業）_事業計画書等一覧

・個人情報の取り扱いについて

・名簿を作るときの注意事項（個人情報保護委員会作成）

・イベント等の開催時における注意点について

・（参考）管轄消防署リスト

- ・「まちづくり協議会会計担当者会」事前アンケート
- ・令和4年度（2022年度）まちづくり協議会代表者交流会開催日程
(令和4年(2022年)11月9日時点)

《配布資料B》

- ・性的（セクシュアル）マイノリティに関する出前講座を承ります（人権平和室）
- ・令和4年度（2022年度）障害者週間記念事業について（障碍福祉課）
- ・宝塚市健康づくり推進員活動に関するアンケート調査について（健康推進課）
- ・当事者グループ立ち上げ助成（社会福祉協議会）
- ・令和5年度「すみれの花基金事業」助成団体募集（社会福祉協議会）
- ・福祉学習プログラム集 Ver.2（社会福祉協議会）

「まちづくり計画」課題解決に向けての活動状況

- 1, 「防災」 ⇒ 8月7日（日）「地域福祉ネットワーク会議」において、「防災情報交換会」実施。
その結果を基に、第2回情報交換会を12月4日（日）に実施。今後、災害時の見守りについて話し合いを継続していきたいと考えています。
- 2, 「防犯」 ⇒ 「空き家対策」について、10月14日（金）宝塚市と対策協議会を開催。宝塚市の「すまい対策課」が所管。現在「ゆずり葉コミュニティ地域」の戸建てのうち約60軒の空き家が存在。
「すまい対策課」では、空き家に隣接する家屋の困り事（例えば、越境した雑草、すずめ蜂の巣等）の連絡を受けると、状況写真をとり、空き家の持ち主を特定し、持ち主に改善のお願いをします。今までの実績は令和3年が10件、令和4年は6件。
宝塚市からの要望は、出来れば、自治会単位でまとめて依頼してほしい。
- 3, 「安全」 ⇒ 「ファミリーマート」横の白瀬川沿いL字型カーブについて、10月14日（金）宝塚市と対策協議会を開催。歩行者は白瀬川沿いを歩き道路を渡りファミマに行く。車は双方向に走っており、カーブミラーと「スピード落とせ」の小さな看板は設置されているものの、スピードは減速せず、道路の中央をカーブしていくのが現状。車両事故あるいは、人身事故の危険性を指摘し、対策をお願いした。例えば「一旦停止」表示あるいは「横断歩道」の設置等、改善の相談を行ったが、宝塚市の回答は、難しく、
この地域の住民に対し、まず地域内で安全な車の走行と歩行者への注意の喚起啓発を行うべき。とのこと。
こちらからの別提案は、地域独自でなるべく目立つ大きな「注意！徐行」の看板設置については、設置者を「地元の団体名」などとし、「宝塚市」の名前は裏側に表示すればOK。
早速、検討に入る予定。

8月7日 逆瀬台小学校「福祉ネットワーク会議」グループワーク意見まとめ(項目別)
テーマ『大雨・大地震(南海トラフ大地震)を想定した、ゆずり葉コミュニティ地域の課題と対策、そして地域が協働で出来ること』

【自助・公助・共助を選んだグループの発表】

○現在取り組んでいること

- ・タオルやマグネットなど、グッズを活用した安否確認の方法、安否の発信方法を取り入れる
- ・自治会で毎年アンケートを取り、避難が難しい方について把握している。
- ・避難が難しい方について把握し、日頃の見守りにつなげている
- ・ブロック、班ごとの安否確認の徹底
- ・日常からのさりげない声掛け(あいさつ、ラジオ体操など)
- ・イベントを活かしたつながりづくり(自治会やサロンでのお弁当配布の際に、訪問し、最近の様子やお困りごとを聞き取る)
- ・自治会として、防災備蓄の呼びかけを行っている
- ・自治会館へ初期避難してもらえる準備
- ・管理棟を緊急避難所に指定してもらい、1~2階を利用できるようにしている
- ・高層の階に住む、避難の困難な住人用に備蓄を行っている
- ・民生委員との情報共有
- ・コープ・配達に合わせた見守りを行っている／ローリングストックの広報

○課題

- ・見守られたい人・見守れる人についての自治会での管理、対応
- ・見守りのための情報(年齢や既往歴)、個人情報の取り扱い方法
- ・高齢・障害の方へどのように対応したらいいのか
- ・家族が何人いるのか、近所の方はいつ家にいるのかなどがわからない
- ・地域、自治会で、防災についての話し合いができていない
- ・防災訓練に出てこない人もいる
- ・防災計画は策定しているが、実施訓練には届いていない
- ・地域住民が問題を感じているかわからない

○これから取り組みたいこと

- ・緊急の連絡先などがすぐわかるような仕組みづくり(保管場所についての情報共有)
- ・地域の地形や、「どこに気になる人(避難が難しい方など)がいるか」など、自分たちの地域を知っていくことが大事
- ・地域で活動できる方を増やしていくこと、人材育成
- ・実態調査(どこにだれが住んでいるか)、専門職や行政を交えた、見守りについての会議
- ・学校の役割と地域の役割を考える
- ・情報の発信方法の検討
- ・単身高齢者への見守り
- ・自助や備えについて話し合いを進める
- ・コープ:地域の情報を知っていくこと

避難所の課題を選んだグループの発表

○避難について

- ・避難場所の把握が必要。空き情報や市から情報が欲しい
- ・避難所に行っていいのかわからない
- ・坂道が多く、高齢者は避難しにくい
- ・在宅避難の場合は、必要なものの準備が重要
- ・福祉避難所(高齢者や障害者、乳幼児など、災害時に配慮の必要な方が避難生活を行うための避難所)について知られていない。小学校などの一般の避難所にいったん避難した後、必要と判断された場合に開設される。

○情報の把握について

- ・どこにどんな人が住んでいるのか把握が必要
- ・優先的に避難が必要な人について把握しておく
- ・介護サービスを使っている人、障害サービスを使っている人などは、市としては把握しやすいが、その網にからない人についても知っておく必要がある
- ・災害時に援護が必要な方をマンションで把握しているが、していないところは心配
- ・自治会や行政とで、防災についてネットワークをつくっておく必要がある

備蓄の課題を選んだグループの発表

○必要なこと

- ・市の備蓄を知っておく
- ・住民全員で、備蓄などの情報を共有しておく
- ・個人と、マンションや自治会としても備蓄を行う

○課題

- ・備蓄の管理、継続の方法を考える

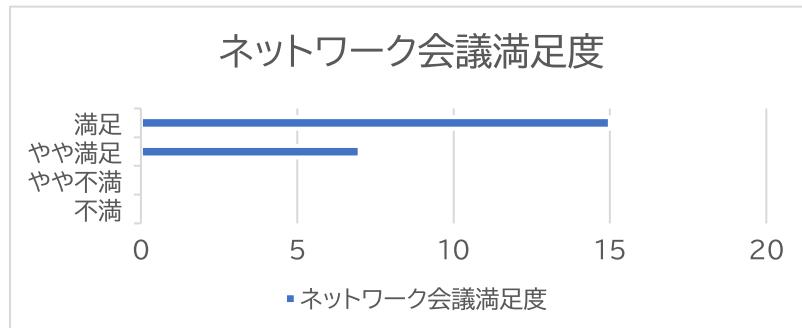
2022年8月7日

逆瀬台小学校区「福祉ネットワーク会議」（第1回防災情報交換会）アンケート結果

まとめ：宝塚市社会福祉協議会 岸本氏

（社会福祉協議会 岸本さんまとめ）

Q1. 本日の「福祉ネットワーク会議」の満足度をお聞かせください。



Q2. 本日の「福祉ネットワーク会議」について、Q1 のように回答した理由をお聞かせください。

- ・様々な立場の方と意見交流ができたよかったです。また、防災についての現状と課題について、共有することができた
- ・いろいろな意見が聞けて、とても参考になりました。私たちの地区は高齢化が進み、災害が起きた場合お互いに助け合うことが難しくなっています。日頃からの声掛け、防災訓練や、計画の実施などの大切さを感じました。
- ・今本当に必要な事柄なので、有意義な内容だったと思います。もっと、それぞれの地域での内容をききたいと思いました。戸建て地域とマンションでは、かなり違いがあると思うので。
- ・地域が取り組んでいる防災活動をほかの地域にも知つてもらう機会になった
- ・各地域の実情を聞けた。これを自分の地域で、どうするかを議論していきたい
- ・久々に有意義なテーマで皆さんとディスカッションができるよかったです。
- ・地域の住民だけでなく、地域包括支援センターの方や行政の方が参加されていて、防災のことについていろいろな方面から情報を得ることができたのが良かった
- ・初めての参加でしたが、多くの方が参加されていたので良い取り組みと思いました
- ・今までになかったテーマを近隣の方から話を伺えてよかったです。大変参考になった。
- ・マンションの防災会議や自治会で、今回の内容を活用したい
- ・一番気になる話題でした。難しく考えることなく、普段の関りが意味があると思っています。
- ・地域住民が防災の取り組みについて考えるのはとても良いと思う
- ・情報共有ができた
- ・他の組織の情報が分かってよかったです
- ・意見交換で、自分では気づかなかった情報が得られた
- ・防災について、常に話題に上るので参考になった
- ・災害時に向けた、備品等、自助・共助等のいろいろな情報を改めて学習させていただきました。ありがとうございました。
- ・担当課のプレゼンがとても分かりやすく参考になった。グループの中での地域状況が違う中、多様な意見を聞いて良かった
- ・テーマ出しがだったので、グループワークがしやすかったです
- ・このような規模で会議を開かれているのは素晴らしいと思います。
- ・時間がもっとほしい感じです

Q3. 今後「福祉ネットワーク会議」等、地域のみんなで考えたい、話し合いたいことがありましたら、ご記入ください。

- ・各自治会ごとではなく、各地域で、協力してできるものがないかを考えてみたいです。
- ・認知症についての接し方、見守りの方法など
- ・見守り活動の事例をもう少し詳しく聞きたい
- ・高齢化について
- ・地域の話、ボランティアに参加しない人々に、どう参加してもらえるか聞いてみたいです
- ・世代間の交流など
- ・地域の教育資源について、子育てについての意見交流
- ・子育て世代がどう地域活動に参加できるか、そのきっかけづくりとなる会
- ・管理組合と自治会の在り方について
- ・自主防災のしくみづくり、働きについてもっと知りたい
- ・防災について「自助・共助・公助」
- ・CO・OPさんの取り組み等、少数の方にも手を差し伸べるサービスや利用方法についての情報がほしい
- ・高齢化に伴うことばかりではないかとは思うけれど、空き家問題の対策はどうしていくのか知りたい
- ・現在のネットワーク会議の活動実態、全体像を知り、自分の組織で取り組まねばならないことを考えたい
- ・グリーンハイツの活動をもっと知りたいと思った

Q4. その他、印象に残った意見やご感想等ありましたら、ご記入ください。

- ・防災の基本的なことを再確認できたのがよかった。岩崎さんの話で、要援護者の気持ちのことが聞けてよかったです。今後の活動に生かしていきたい。
- ・やはり、広報し、周知。そして、家々でやらなくてはならないことを議論していく土台作りが大事。
- ・福祉避難所などの情報も周知が必要ですね。知ってる人が意外と少なかった
- ・防災について、とても参考になりました。
- ・近所の付き合いが少ない世の中、この会議が一つのつながりになればいいと思う。
- ・グリーンハイツさんの取り組みがよくまとめられていて参考になった。リーダーシップをとる方、また育成が大変重要だと感じた。
- ・逆瀬台マンションさんの水備蓄に驚いた
- ・県立学校は避難所として、地域のために「どのような役割を果たすか」また「どう実践していくのか」もっと明確にする必要があると考えます。市、学校、地域とで、もっと念入りに打ち合わせが必要と考えます。
- ・学校、市役所、民生委員さんの意見が聞けて良かった
- ・本日はありがとうございました。